

12月定例会の報告

11月29日から12月16日まで、平成28年第5回下呂市議会定例会を開催しました。初日には人事院勧告を踏まえた職員給与費や勤勉手当の支給率改正、特別職職員・議員の期末手当支給率の改正に伴う条例改正や補正予算など14議案を可決しました。また、放課後児童クラブの対象児童を小学校6年生まで拡充するための条例改正や、南部学校給食センター改築事業の補正予算5億5152万円など26議案を委員会付託し、審議の結果最終日に全て可決しました。



上程議案と審議結果

◎全会一致で可決した議案 【市長提出議案】

議 案 名	審 議 結 果
下呂大橋耐震補修3期工事請負契約の変更契約の締結について 橋桁端部の補強に係る工事費を減額するため、変更契約を行うもの。	可 決 (全会一致)
下呂市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について 人事院勧告を踏まえ、下呂市職員の給与制度について総合的な見直しを行うもの。	
下呂市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について 常勤の特別職職員の期末手当支給率を職員と同様に改定するもの。	
平成28年度下呂市一般会計補正予算(第6号)	
平成28年度下呂市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)	
平成28年度下呂市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算(第3号)	
平成28年度下呂市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第3号)	
平成28年度下呂市簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)	
平成28年度下呂市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	
平成28年度下呂市国民健康保険事業特別会計(診療施設勘定)補正予算(第3号)	
平成28年度下呂市水道事業会計補正予算(第4号)	
平成28年度下呂市下呂温泉合掌村事業会計補正予算(第2号)	
平成28年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第3号)	
以上10件 人事院勧告を踏まえた職員給与などの補正。	
下呂市地域コミュニティ施設設置条例の一部を改正する条例について 公の施設見直し方針に基づき、釜ヶ野集会所を地域に譲与するための条例改正。	
下呂市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 認知症初期集中支援チーム専門医の報酬額などを定めるもの。	
下呂市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について 放課後児童クラブの対象児童を小学校3年生から6年生に拡充するなど、条件を緩和するもの。	
下呂市工場立地法に基づく準則を定める条例について 緑地等の設置基準を緩和し、市内における工場の新設、増設を促進するため条例を制定するもの。	
下呂市火災予防条例の一部を改正する条例について 重大違反対象物に対し、公表制度を適用できるよう条例改正するもの。	
下呂市学校給食センター条例の一部を改正する条例について 萩原南中学校と馬瀬中学校の統合に伴い、下呂市馬瀬学校給食センターを平成29年3月末で廃止するもの。	
下呂市体育施設条例の一部を改正する条例について 馬瀬中学校屋内運動場・屋外運動場を社会体育施設として継続使用するためなどの条例改正。	
財産の譲与について 釜ヶ野集会所を萩原町西上田釜ヶ野組に譲与するもの。	

前ページに続き 全会一致で可決した議案 【市長提出議案】

議 案 名	審 議 結 果
平成 28 年度下呂市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第 4 号）	可 決 (全会一致)
平成 28 年度下呂市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第 4 号）	
平成 28 年度下呂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第 4 号）	
平成 28 年度下呂市簡易水道事業特別会計補正予算（第 5 号）	
平成 28 年度下呂市下水道事業特別会計補正予算（第 4 号）	
平成 28 年度下呂市国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）補正予算（第 4 号）	
平成 28 年度下呂市学校給食費特別会計補正予算（第 2 号）	
平成 28 年度下呂市下呂温泉合掌村事業会計補正予算（第 3 号）	
平成 28 年度下呂市立金山病院事業会計補正予算（第 4 号）	
補助金などの交付決定に伴う増減、各事務事業の実績と見込みによる増減の補正。	
下呂市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	
下呂市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	
地方公務員の育児休業等に関する法律などの改正により、関係部分を改正するもの。	
平成 28 年度下呂市一般会計補正予算（第 8 号）	
平成 28 年度下呂市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第 5 号）	
平成 28 年度下呂市国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）補正予算（第 5 号）	
給与の未払いが判明したため補正。	
平成 28 年度下呂市下水道事業特別会計補正予算（第 5 号）	
幸田浄化センター脱水機の修繕に伴う補正。	

◎賛否が分かれた議案 【市長提出議案】

○…賛成 ×…反対

議 案 名	議 員 名											審 議 結 果			
	尾里集務	中島ゆき子	田中副武	今井政良	今井政嘉	各務吉則	宮川茂治	中島博隆	伊藤嚴悟	一木良一	吾郷孝枝		中島新吾	中島達也	中野憲太郎
下呂市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	議 可 決 (賛成多数) 長
市議会議員の期末手当支給率を職員と同様に改定するもの。															
下呂市有線テレビ施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について															
下呂ネットサービスの IP 電話サービスを終了するなどの条例改正。															
下呂市濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンター条例を廃止する条例について	欠														議 可 決 (賛成多数) 長
5 年間の指定管理期間が満了となり、施設を岐阜県に返還し、県が運用するため条例を廃止するもの。															
平成 28 年度下呂市一般会計補正予算（第 7 号）	席														議 可 決 (賛成多数) 長
補助金などの交付決定に伴う増減、各事務事業の実績と見込みによる増減の補正（詳細は P 4 に記載）。															

◎報告案件

議 案 名
馬瀬総合観光株式会社の経営状況の報告について



総務教育民生常任委員会

付託された11議案全て可決すべきものに

12月13日、委員会を開催し、付託された11議案について審査した結果、全て可決すべきものと決しました。主な審査内容は次のとおりです。

『下呂市濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンター条例を廃止する条例について』（今年度末で5年間の指定管理期間が満了となり、施設を県に返還し来年度から県が運用するため条例を廃止）
Q 今後の施設運用、市としての関わりについて。
A 市としては、東京五輪までだけでなく、その先もずっと運用していただくよう県に願います。また利活用についても検討していきたい。

Q 市として5年間に費やした経費はいくらか。温泉宿泊施設の活用を県へ強く要望してほしい。
A 市は委託料として2250万円、修繕費等で2800万円負担しています。今後の利活用については、温泉もあるので、アスリート以外の一般の方々の利用についても県と調整していきたい。



県に返還する下呂市濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンター

『下呂市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について』（来年度から放課後児童クラブの利用対象者を拡充し条件を緩和）
Q 対象児童の定員数、利用料金はどのようになるのか。
A 対象児童を小学校6年生まで広げ、常設の5クラブと夏休み2クラブの定員数を、従来の105名から195名に増員します。また利用料金も改定し、状況により年間利用者だけでなく、長期休暇のみの利用や、一時的な利用もできるよう条件を緩和しました。

予算特別委員会

付託された14議案全て可決すべきものに

12月15日、委員会を開催し、付託された14議案について審議した結果、全て可決すべきものと決しました。補正予算の主なものについて報告します。

一般会計

補正額 8億9982万円
 補正後 237億2221万円

一般会計補正の主なもの

- 歳入
 - ◎基金繰入金(財政調整基金) 1億円
- 歳出
 - ◎庁舎・振興事務所整備事業(下呂総合庁舎職員駐車場整備、他) 1226万円
 - ◎ふるさと寄附金推進事業 寄付者への記念品のラインナップ 214万円
 - ◎金山地域将来プラン策定事業 人口減少と高齢化に伴い発生する諸問題に対応 1000万円
 - ◎経済対策臨時福祉給付金給付費 国の補正予算による臨時福祉給付金 1億631万円

◎産地パワーアップ事業

JATマト選果場整備補助金 1億2358万円

◎学校給食支援事業 天候不順

による野菜価格高騰影響分などにに対し補助 385万円

◎南部学校給食センター改築事業

鉄骨平屋建て797㎡ 5億5152万円

◎セキュリティ設備導入

宿日直業務集約化に伴う振興事務所へのセキュリティ設備導入 567万円

◎小坂地域防火水槽整備事業

589万円

9特別会計

補正額(7特別会計)

補正後 Δ 4937万円
 130億7938万円

3企業会計

補正額(2企業会計)

補正後 3228万円
 21億9089万円

産業経済 常任委員会

付託された1議案は 可決すべきもの

12月14日、委員会を開催し、付託された1議案について審査した結果、可決すべきものと決しました。審査内容は次のとおりです。

『下呂市工場立地法に基づく準則を定める条例について』（工場立地法に定める緑地等の基準を緩和）

Q 下呂市で該当する工場はありますか。

A 対象工場は市内6社あります。1社から緑地面積に関する問い合わせをいただいています。

報告事項として、萩原町羽根の飛騨農業協同組合トマト選果場の施設を、新しく整備することが報告されました。これは国の「産地パワー



羽根トマト選果場

アップ事業補助金」を活用して実施するもので、12月補正で対応しています。

市外視察

総務教育民生常任委員会

〔11月1日～2日〕

◆視察先

福井県若者定住支援課

◆目的

下呂市の人口減少対策を検討するため、先進地である福井県の移住・定住の取り組みを視察

◆内容

福井県では、平成27年6月に福井Uターンセンターを開設し、「求人開拓員」と「移住相談員」の職員を増員することで、相談者に対してきめ細やかなサポートが可能となり、Uターン者の増加につながっています。

定住対策として、高校生とその親に地元企業を知ってもらうための視察や交流を行っていることや、地域おこし協力隊のあり方や、新規就農者支援に努めることも必要とのことでした。

子育て世代の女性就業率が72%（全国1位）、共働き世帯が59%で、子育てモデル企業の認定制度が後押ししています。また県外在住女性の中途採用を進める県内企業支援制度「プラス1女性雇用企業支援事業」に力を入れるなど、子育て

環境が整っていました。福井県の取り組みを参考に、当委員会も下呂市の移住・定住の施策を検討していきます。



移住相談員などを配置する福井Uターンセンター

◆視察先

加賀市子育て支援課

◆目的

少子化対策として、各種子育て支援を実施している加賀市の状況を視察

◆内容

人口6万9016人の加賀市は、人口減少対策室を立ち上げ、子育て支援の対応にあたっています。一般会計予算310億円のうち、子育て支援予算が48億円と高く、その内容は保育料の軽減、高校生まで医療費無料化、第3子以降の学校給食費、学童保育料の無料化、チャイルドシート購入への助成な

ど数多くの支援があります。また、地域子育て支援事業として、一時預かり、病児保育、ファミリーサポートセンター、放課後児童クラブなどが充実しており、共働き世帯を支えています。子育て支援に対する市の方向性がうかがえました。

◆視察先

福井市防災センター

◆目的

地域防災のあり方について

◆内容

自分の身は自分で守る大切さ、屋外で避難する場合の心構えなど、防災センター職員より丁寧に説明を受けました。普段から災害に対する心構えが重要であることを実感しました。



福井市防災センター